

令和3年度秋田大学入学試験総合型選抜Ⅲ(医学部保健学科)の概要

1. 選抜関係日程

出願期間：令和2年10月15日(木)～令和2年10月21日(水)

試験日：令和2年12月5日(土)～令和2年12月6日(日)

合格発表日：令和3年2月8日(月) (予定)

入学手続期間：令和3年2月16日(火)～令和3年2月17日(水) (予定)

2. 募集人員

学部・学科・専攻		募集人員	
医学部	保健学科	看護学専攻	25人
		理学療法学専攻	8人
		作業療法学専攻	9人
		計	42人

3. 出願要件

学部・学科・専攻		出願要件	
医学部	保健学科	看護学専攻	<p>次の(1)から(2)の要件すべてに該当する者</p> <p>(1)次のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和3年3月修了見込みの者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(2)本学医学部保健学科での勉学を強く志望し、合格した場合には入学を確約できる者</p>
		理学療法学専攻	<p>次の(1)から(2)の要件すべてに該当する者</p> <p>(1)次のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者(令和2年度の途中で卒業を認められる者を含む。)</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を令和3年3月修了見込みの者</p> <p>③文部科学大臣が高等学校の課程と同等または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を令和3年3月修了見込みの者(令和2年度の途中で修了を認められる者を含む。)</p> <p>(2)本学医学部保健学科での勉学を強く志望し、合格した場合には入学を確約できる者</p>
		作業療法学専攻	<p>次の(1)から(2)の要件すべてに該当する者</p> <p>(1)次のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和3年3月修了見込みの者</p> <p>③学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(2)本学医学部保健学科での勉学を強く志望し、合格した場合には入学を確約できる者</p>

4. 選抜方法

小論文と面接を実施し、出願書類(自己推薦書, 調査書), 小論文, 面接の結果を総合的に評価します。

なお, 合格者になるためには, 大学入学共通テストにおいて本学医学部保健学科が指定する科目の合計得点が, 各専攻が定める以下の基準を満たす必要があります。

学部・学科・専攻		大学入学共通テストにおける配点合計	総合型選抜Ⅲの合格者となるための大学入学共通テストにおける基準点
医学部	保健学科		
	看護学専攻	800	合計得点が概ね440点以上
	理学療法学専攻	900	合計得点が概ね530点以上
	作業療法学専攻	900	合計得点が概ね500点以上

【大学入学共通テスト】

学部・学科・専攻		教科・科目	受験を要する教科・科目名																													
			国語	地理歴史				公民				数学				理科				外国語												
パターン		国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
医学部	保健学科	看護学専攻	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			1	1				1				1				2				1												
		②	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○
		1	1				1				1				1				1													
	理学療法学専攻 作業療法学専攻	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	×	○	△	△	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○
		1	1				1				1				2				1													
		②	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	×	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○
		1	1				1				1				2				1													
作業療法学専攻	③	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	×	○	△	△	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		
	1	2				1				1				2				1														
作業療法学専攻	④	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	×	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○		
	1	2				1				1				1				1														

◎は必ず受験する科目, ×は本学では採用しない科目, ○及び△は選択して受験を要する科目, その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし, △の科目については, 選択できる者に制限があります。

【個別学力検査等】

学部・学科・専攻		実施教科等		
		教科等	採点・評価の観点, 基準等	
医学部	保健学科	看護学専攻	小論文	医療技術者としての適性と資質を判断するため, 思考力, 表現力, 判断力などをみます。
			面接	地域における医療に貢献したいという強い意欲, 人の健康・生活に対する関心や基本的理解, 学習意欲と目的意識について評価します。出願書類(自己推薦書, 調査書)を面接の参考資料とし, 主体性を持って様々な人々と協調する態度を評価します。
	理学療法学専攻	小論文	医療技術者としての適性と資質を判断するため, 思考力, 表現力, 判断力などをみます。	
		面接	理学療法士としての適性と資質, 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を判断します。そのため, 思考力, 判断力, 表現力などに加え, 超少子化高齢社会, 及び地域社会への関心や貢献するための意欲・態度, コミュニケーション能力, 協調性などをみます。出願書類(自己推薦書, 調査書)を面接の参考資料とします。	
	作業療法学専攻	小論文	医療技術者としての適性と資質を判断するため, 思考力, 表現力, 判断力などをみます。	
		面接	地域医療に貢献する強い意欲, 人の健康・生活に対する関心や理解, 学習意欲と目的意識, 他者への共感とコミュニケーション能力, 協調性などをみます。出願書類(自己推薦書, 調査書)を面接の参考資料とします。	

5. 大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点

学部・学科・専攻		試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合計
医学部	保健学科 看護学専攻	共通テスト	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)	200 (100×1.0×2)	100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)			800
		個別学力検査等						200	200	400
	理学療法学専攻	共通テスト	200 (200×1.0×1)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	200 (100×1.0×2)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)			900
		個別学力検査等						200	300	500
	作業療法学専攻	共通テスト	200 (200×1.0×1)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	200 (100×1.0×2)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)			900
		個別学力検査等						200	300	500

注1: 共通テスト欄の※印は、このうちから必要科目を選択するものです。

注2: 共通テストの合計得点は、合格者を決定する際に、本学医学部保健学科が定める基準を満たしているか否かの判定に使用します。

6. 合格者の決定方法

1. 個別学力検査等の総合点に基づいて合格者を決めます。その際、大学入学共通テストの得点は、本学医学部保健学科が定める基準を満たす必要があります。
2. 面接において面接員が「不可」の評価をした場合は、合格者としません。
3. 総合型選抜の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。